

稲城長沼園 2歳児造形活動

保育ルームフェリーチェ稲城長沼園組

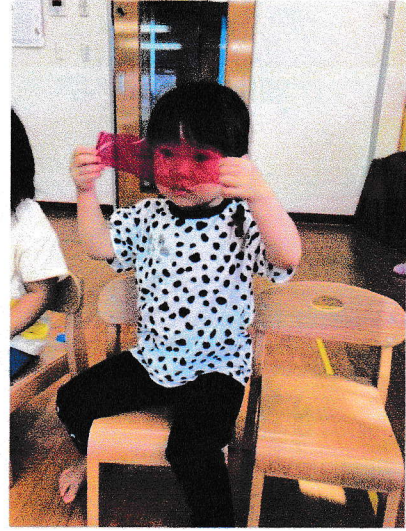


子ども達は、準備段階から興味津々で、造形の講師のやっていることを良く観察していました。最初は、大人が言った通りに窓にセロハンを貼ったり、ペンを塗ったりと限定的な遊びだけでしたが、子ども達が、自ら素材を使った別の遊び方を見つけ遊びが発展する様子が見られました。



2025年09月24日

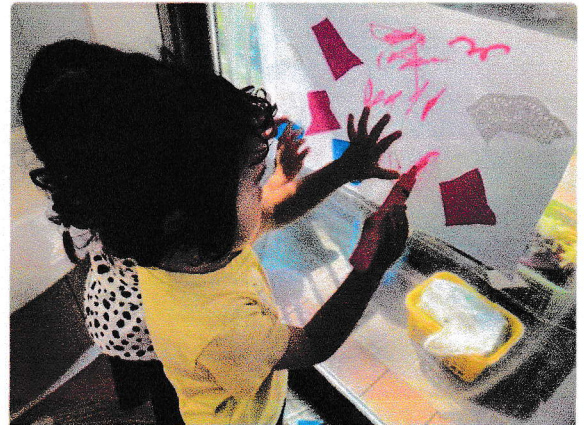
破る工程を通して遊ぶ素材の見た目や感触を確認をし、子ども達に興味を持ってもらう



2025年09月24日



2025年09月24日



2025年09月24日

素材の感触を確認後、窓に好きにペンで描いたり、セロハンシート、マスキングテープ、シールを貼ったりと子ども達は、自由に遊んでいた。

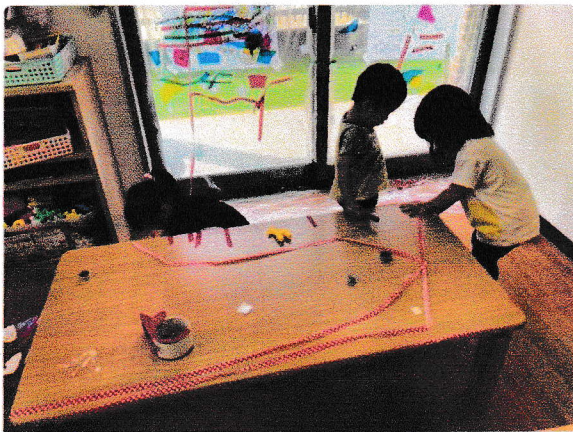


2025年09月24日



2025年09月24日

初動の遊びを通して、マスキングテープの貼ることに興味を持った子どもは、窓の後ろにあるテーブルを1周させようとマスキングテープを貼り始め、最終的に教室全体を使って遊び始めた



2025年09月24日



2025年09月24日



2025年09月25日

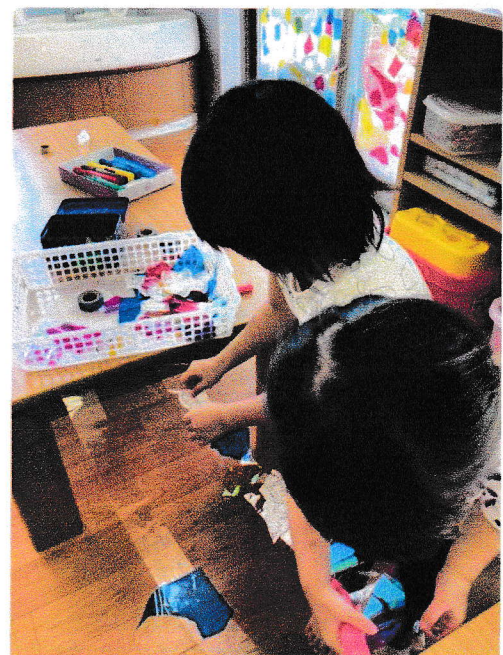
マスキングテープを使って遊びの場所を広げている友だちを見て、他児も色々な場所にテープを貼りだす



2025年09月25日



2025年09月25日



2025年09月25日

大人がテーブルの間にセロハンテープを貼って「ここも貼れるよ」と声を掛けると、好きな素材を使って貼ったり、ペンを持っていた子どもは塗っていた。



2025年09月25日



2025年09月25日

素材を貼ったテープを下から覗こうと、子どもがテープの下に潜って遊びだすと、他児もそれに参加して、最終的にそのテープは、子どもたちにトンネルと認識されトンネル遊びが始まった。



2025年09月25日

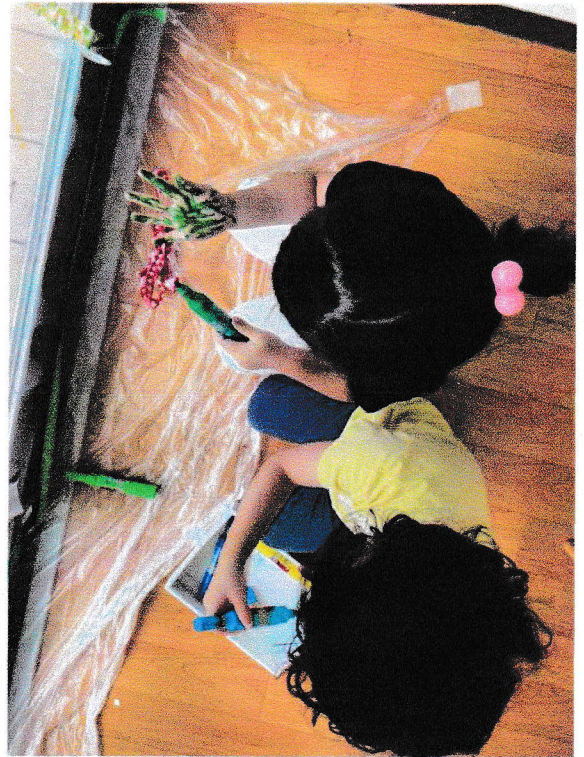


2025年09月25日



2025年09月25日

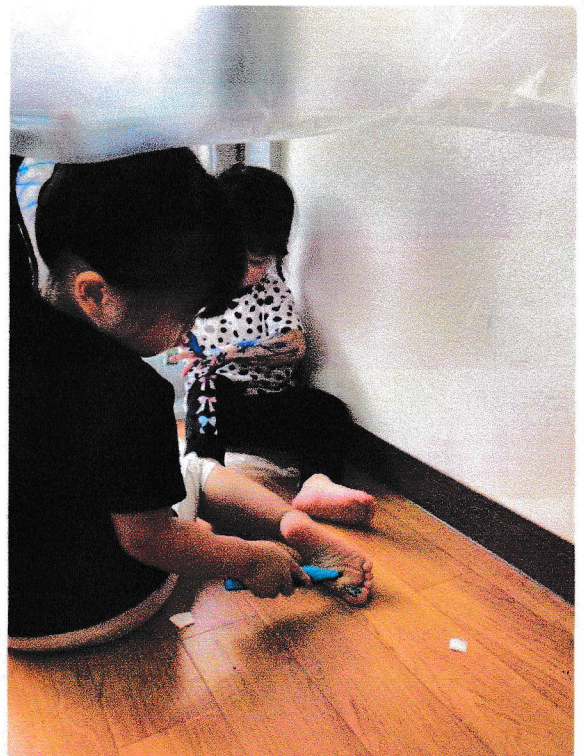
ペンを持っていた子どもが、好奇心から自分の手や足にペンで塗っていた。その後、複数の他児がその遊びに参加して、一緒になって自分の身体に塗って楽しんでいた。塗っている際、自分の塗ったところを見せあい「きれいでしょ」この手をあとで先生に、ばあ～しに行こうか」と会話しながら楽しんでいた。



2025年09月25日



2025年09月25日



2025年09月25日